

# 育成センターだより

編集・発行 千曲市少年育成センター  
事務局：千曲市教育委員会 生涯学習課内  
お問い合わせ：TEL 273-1111 内線 6341

## 【児童・生徒の教育相談】

- \* 相談日・時間  
土・日曜日及び祝日を除く毎日  
AM9:00～PM5:00
- \* 場 所  
市総合教育センター内（埴生中学校敷地）  
教育相談センター  
電話相談・面接相談 273-5105（直通）  
(秘密厳守)

## 【青少年の生活相談】

- \* 相談日・時間  
原則として月・水・金曜日とします  
AM9:00～PM4:00（要・予約）
- \* 場 所  
千曲市役所 戸倉庁舎 3階  
少年育成センター（生涯学習課内）  
電話相談・面接相談 273-1111（内線 6344）  
(秘密厳守)

### 今月の家庭の日 3月18日（日）

3月は子ども達が進級、進学を控えている月です。子どもが希望を持って新学期を迎えられるよう、良いところを認めるなどして子どもと語り合い、励ましていきましょう。

### メールでも相談をお受けします

（24時間受付）

E-mail : [youth@city.chikuma.nagano.jp](mailto:youth@city.chikuma.nagano.jp)

相談員がメールでお答えします。

（秘密厳守）

## 大人の役割り

戸倉上山田地区少年補導委員

昨年の視察研修で岡谷市の児童養護施設「つつじが丘学園」に行きました。その川瀬園長先生の講和の中から、なるほどと感じたものを挙げてみます。

○ 国際的に通用する人は、英会話学校で英会話を習った人ではなく、小さい時から老人や地域の人たちとコミュニケーションを持った人だ。

○ 子どもの教育は学校よりも行き帰りの道で学ぶ。  
○ おばあちゃんは、スーパーで子どもに会ったら「かわいいね」「いくつなの」と話しかけ、すぐに抱っこできる。これは何人も子どもを育てた経験があるからだ。  
というもので、なるほどそのとおりがかもしれないと思いました。そしてそれは、いずれの話も人とのコミュニケーションが大切であるのだと思いました。

今はインターネット時代。ネットを利用して仲間や知らない人とも交流できて便利な反面、ネットを悪用した犯罪やネット上の出会いから犯罪に巻き込まれたり、SNSによるいじめや、ゲーム遊びなどで室内に閉じこもりするなど、他人との接触がなくなるとかまわれない時代になりました。これに飲み込まれてしまわないかと懸念するところです。こうした中で、子ども達が非行に走らず、被害に遭わず、孤立せず、そして人として健やかに育てることが私たち大人の役割りであると思います。

ITやAIがめまぐるしく進化しても、子ども達の複雑な気持ちは読めないでしょう。かえってそれらが人間性と離れた方向に向かう世の中にならなければよいのですが。

私たち少年補導委員にできることは小さなことですが、少年に関心を持って声をかけ、話し、接してみることが大切だと思います。

第3日曜日は家族ふれあう「家庭の日」 増やそう会話、つくろう思い出！

— 「おはよう」と挨拶かわし増す笑顔 —

## ～育成センター会議より～

2月28日に育成センター会議を開催し、以下の事項等について協議・連絡をおこないました。

1. 平成29年度育成センター事業・補導委員会会計（中間）報告について
2. 平成29年度補導活動の課題等について：アンケート結果の集約から
3. 1・2月の補導活動を振り返って
4. 3・4月の補導日程について  
3月：通常補導 午後3時～5時（2日～8日）、PTAとの合同補導 午後3時～5時（16日～28日）  
4月：補導委員学校訪問 午後3時～5時30分（中旬）、通常補導 午後4時～6時（下旬）
5. 平成30年度 千曲市少年補導委員会総会/定例補導委員会/青色回転灯積載車輛運転実地講習会  
開催予定日 平成30年4月10日（火）午後2時から 会場 戸倉創造館



## 補導日誌から



【せつぶんそう】

### インフルエンザにまけないで

1月15日（月） 3:00pm～5:00

屋代駅は放置自転車もなく、駐輪場もよく整理されていました。案内所の方の話でも、特に問題はないとのこと。下校の子ども達の姿が少なく、5人位しか行き会えませんでした。大雲寺公園の近くで親子に出会い話をしましたが、寒いせい子ども達は遊んでいないそうです。八幡児童センターに回ってみました。お聞きすると、室内で縄跳びに力を入れているとのことですが、今はインフルエンザが流行っているとのことでした。そのためか、来館している子どもが少なく、元気な子どもの声が聞こえないのは寂しく感じました。

### 青パトを信頼してくれている

1月16日（火） 3:00pm～5:00

千曲駅や屋代駅には、それぞれ高校生数名が待合室にいました。声をかけると、礼儀正しい返事が返ってきました。放置自転車は撤去され、なくなっていました。案内所に様子を聞いてみましたが、異常なしとのことでした。五加地区や埴生地区の公園を回りましたが、寒い季節であり、小中学生の姿はありませんでした。トイレ、園内はとてもきれいで問題ありませんでした。小船山地籍では、学校帰りの低学年の子ども達が、青パトに向かって会釈をしてくれたり、手を振ってくれたりしていました。補導の巡回もあわずかですが、心が温まった瞬間でした。

### 覚えてもらっていた

1月17日（水） 3:00pm～5:00

更級小学校へ回って、放課後子ども教室の様子を見せていただきました。50名程の子ども達が、体育館で地域のサポーターの皆さんと共に楽しんでおり、元気な姿で走り回っていました。地道な指導をされる皆様の貢献が大きいことが分かりました。竹馬をしていた女の子に、「アンパンマンが好きなおじさんだ!」と言われてびっくりしました。1か月程前、児童館へ寄った折に自己紹介をした時のことを覚えていてくれたのでした。小船山公園、内川公園は雨がひどく、子ども達はいませんでした。

### 手を振ってもらえる嬉しさ

1月19日（金） 3:00pm～5:00

治田公園には釣り人が3人いましたが子どもの姿はありませんでした。伊勢宮公園へ行ってみると、

小学校2年生の女の子が3人仲よく遊んでいました。『変なおじさん、お兄さん』に気がつけるよう話しました。公園内はゴミもなく、トイレもきれいで問題なく使用されていました。移動中には、青パトを見て下校中の女の子が笑顔で手を振ってくれました。車内の補導員一同すぐに反応、嬉しい限りです。



### 子どもは冒険者…思いもかけない動き

2月 1日(木) 3:00pm~5:00

内川公園へ回ってみると、寒い中ですが小学生が東屋で漢字ドリルをやっていて感心しました。次に、先日通学路沿いの川に小学生がはまったということで、該当する川に沿って通学路を巡回しました。丁度、小学生の下校時間だったので、下校中の子ども達から話を聞くことができました。先日の降雪により、川にも降りられるような雪の状況になっており、端から川に降りたことによると思われました。雪が融けはじめ溜まっており、凍っていましたので現状は降りられないと思います。危険なので、川の付近での遊び、また川には降りないように注意喚起をしました。

### 下校時の安心のために

2月 2日(金) 3:00pm~5:00

事務局からの不審者情報を受け、八幡小学校管内に巡回を変更しました。小学校を訪問し、不審者が出た当日の詳しい状況を教頭先生からお聞きすることができました。学校でも、不審者の対応の仕方を日頃より子ども達に指導しているとのことでした。不審者が出た付近のコンビニへ行ってみると、去年の12月頃より今回の事案までに数回、同じような事が同地区で起きているとのことがありました。巡回の途中、当事者の保護者の方にお話を聞くことができました。「本当に怖いので、今日は学校に迎えに行ってきました。」と言っていました。また、隣接地区の役員さんに会うことができたので付近の状況を説明したところ、今後は周辺の様子に十分気を配っていきたい旨のお話をいただきました。

### まけるな1年生

2月 6日(火) 3:00pm~5:00

稲荷山公園内の雪は日当たりがよく融けていましたが、寒さが身にしみました。公園に行く途中、一人で家に帰る1年生の男の子に行き会いました。防寒靴をはいていて、足取りはとても重そうでした。「寒くないかい。風邪をひかないで気を付けて帰りなさい。」と「声かけ」をしました。すると、男の子は私達に向かってだまって手を振って別れていきました。その子の無邪気な顔が印象的でした。

## 編集室の窓

### 向こうにいる相手を思う

『他人との接触がなくてもかまわない時代』…コラム欄にこの言葉がありました。ネットに代表されるこの社会は、ともすると相手のところは深く意識することなく、自分の感情を基準にして正義を唱えたり、それに喝采を送ったりする傾向があります。相手の立場を思いやってみる余裕がなくなっている社会…そんな危うさを感じます。

朝焼け小焼だ、大漁だ  
大羽鯉(おおばいわし)の 大漁だ。  
浜は祭りのようだけど、  
海のなかでは 何万の、  
鯉(いわし)のとむらいするだろう。

これは、金子みすゞさんの『大漁』という詩です。大漁でお祭り気分で盛り上がる…、それはあたり前で自然の行いです。ただ、そんな時、自分たちが「勝ち組」の時だからこそでしょう、みすゞさんの眼は、もう一方に注がれます。「海の中では…」と、あえて意識しないと忘れ去られてしまう、海の底のいわしの悲しみに

心を寄せていきます。その温かいまなざしにはっとさせられます。

『他人との接触がなくてもかまわない時代』、自分の都合や感情を第一としがちな時代だからこそ、みすゞさんの温かい思いやりのまなざしが尊いものに思えてきます。

子ども達が、粘り強く意欲的に取り組んでいくためには、夢や目標をもち、その達成に向けて取り組むことが何よりも大切です。今の子ども達には夢がない、と言われていました。そんな子ども達が、どんな夢をもち、どのように立ち向かっていこうとしているかを紹介します。

わたしのゆめは、ワイシャツを作る会社の人になることです。なぜかという、パパやママにわたしが作ったワイシャツをプレゼントであげたいからです。一人で作ったりしたワイシャツを家ぞくや友だちにもあげたりしたいです。それがわたしのゆめです。

(2年 眞山 こと羽)

わたしのゆめは、デザイナーになることです。どうしてかという、みんなによろこばれるふくを作りたいからです。みんなのえがおをみてすてきなようふくを作りたいです。わたしのふくをせかいじゅうのみんなにきてほしいです。(2年 さい木 あかり)

わたしのゆめは、パティシエになることです。ケーキを作るのはたいへんだけど、でもすてきななと思っていました。みんなのえがおがみたいです。いっぱいケーキを作って、みんなに美味しいと言ってもらいたいです。パパとママにも美味しいって言ってもらいたいです。

(2年 しま田 そら)

ぼくがなりたいものは、サッカーせんしゅです。毎週土曜の朝、サッカーのれんしゅうをやっています。いつもトラップのれんしゅうをやっています。ぼくは、トラップがながてなのでれんしゅうしてうまくなりたいです。日本だいひょうになってしあいにちがりたいです。

(2年 矢じま 里お)

わたしは、おおきくなったらパティシエになりたいです。なぜかという、ケーキやさんには、とってもかわいいおかしがあります。わたしは作ることがすきなので、作ってみたいと思いました。ゆめがかなったら、おきやくさんに、かわいいなど見てもらって、おいしく食べてもらいたいです。

(2年 徳永 妃り)

ぼくのゆめは、せかい中のわるい人がいなくなることです。どうしてかという、毎日テレビで、人のものをうばうどろぼうや、ぼう力で人をきずつけるニュースを見て、ぼくはかなしい気持ちになるからです。だからぼくのゆめは、わるい人がいないせかいです。

(2年 高橋 しょう)

ぼくのしょうらいのゆめは、サッカーせんしゅになることです。なぜかという、パルセイロを見に行ってから、サッカーがすきになったから、サッカーせんしゅになりたいくなりました。ぼくは、クリスティアーノ・ロナウドせんしゅみたいになりたいです。

(2年 関口 杏之輔)

わたしのしょうらいのゆめは、モデルさんになることです。どうしてかという、かわいいふくとかメイクができるからです。モデルさんになれるように早ね早おきがんばります。そして、すききらいをへらしてごはんをいっぱい食べたいです。

(2年 上原 ひなの)

ぼくのしょうらいのゆめは、サッカーせんしゅになることです。どうしてかという、にんきものになれるからです。サッカーせんしゅになるように、スポーツをがんばります。

(2年 田中 しゅん矢)